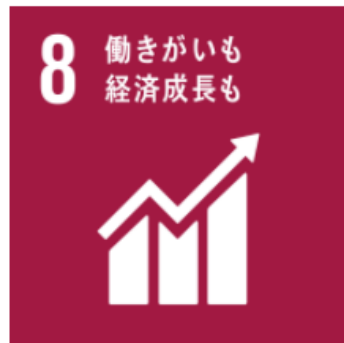


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



基本的な事業モデル

今まで、埋立や単純焼却されていた廃棄物を原料・燃料に再生し、地球環境の保全に貢献。



フラフ燃料
石炭代替燃料
石炭に比べ、
環境負荷が少ない



木くずチップ
再生可能エネルギー
建築廃材などから再生

廃棄物由来の燃料利用によるCo₂の削減

新興諸国でのリサイクル産業の開拓・資源循環型社会の構築。



海洋プラスチックになりやすい、低品質廃プラスチックをフラフ燃料に転換



気候変動に具体的な対策を



つくる責任 つかう責任

GUUNのSDGs起点



パートナーシップで目標を達成しよう

国内外の幅広いパートナーシップの元、持続可能な社会へ



エネルギーをみんなにそしてクリーンに



すべての人に健康と福祉を

再生可能エネルギーの促進



住み続けられるまちづくりを

廃棄物の適正処理による環境衛生の改善



CSR活動

本業による社会的課題の解決を軸に、様々なCSR活動で社会へ貢献。



「NPO法人Reライフスタイル」
ペットボトルキャップをリサイクルで売却した対価をJCVへ全額募金し、世界の子どもたちにワクチンを贈る活動を行っています。

「カーボンオフセット」
中国内蒙古自治区の砂漠地域への植林事業へ参加



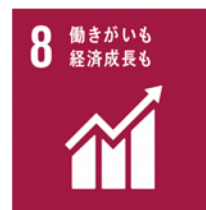
植林本数 : 3,064本
CO₂吸収量 : 766,000kg
植林開始年 : 2009年



陸の豊かさも守ろう

グローバル事業展開

蓄積した技術・ノウハウ等新興諸国に対して、技術提供するグローバルな事業展開を実施



働きがいも経済成長も



フィリピンセブにて、プラスチックリサイクル事業開始、現地雇用の創出。

SDGs と当社活動 参照表

	ゴール	ターゲット	当社の活動
当社事業共通項目	 12. つくる責任 つかう責任	12.5 2030年までに、予防、削減、リサイクル、および再利用（リユース）により廃棄物の排出量を大幅に削減する。	木くず・廃プラスチックのリサイクル
	13. 気候変動に具体的な対策を 	13.3 気候変動の緩和、適応、影響軽減、および早期警告に関する教育、啓発、人的能力および制度機能を改善する。	フラフ燃料(石炭比 環境負荷の低減)・植林活動
	 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	7.1 2030年までに、安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。 7.2 2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。	チップ燃料の製造 再生可能エネルギー
	11. 住み続けられる まちづくりを 	11.6 2030年までに、大気質、自治体などによる廃棄物管理への特別な配慮などを通じて、都市部の一人当たり環境影響を軽減する。	廃棄物の適正処理
	 17. パートナリシップで 目標を達成しよう	17.17 さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。	横浜市、セブ市、業界団体等との連携
海外事業展開	8. 働きがいも 経済成長も 	8.5 2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用およびディーセント・ワーク、ならびに同一労働同一賃金を達成する	セブにて、普及実証時のウエストピッカーの雇用機会の提供。フィリピン支店でも、現地ワーカーを完全雇用
	 9. 産業と技術革新の 基盤をつくろう	9.A アフリカ諸国、後発開発途上国、内陸開発途上国および小島嶼開発途上国への金融・テクノロジー・技術的支援の強化を通じて、開発途上国における持続可能かつレジリエントなインフラ開発を促進。	発展途上国地域での、適正処理に係る技術支援・協力
	14. 海の豊かさ を守ろう 	14.1 2025年までに、陸上活動による海洋堆積物や富栄養化をはじめ、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に減少させる。	途上国では、低品質プラスチックは、埋立・不法投棄の対象だが、リサイクル技術を伝えることで、意識の変化を起し、海洋プラの流出を予防。
CSR活動	 3. すべての人に 健康と福祉を	3.8 すべてのの人々に対する財政保障、質の高い基礎的なヘルスケア・サービスへのアクセス、および安全で効果的、かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンのアクセス提供を含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を達成する。	ペットボトルキャップを売却した対価を世界の子どもたちにワクチンを贈る活動
	15. 陸の豊かさ も守ろう 	15.2 2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な管理の実施を促進し、森林破壊を阻止し、劣化した森林を回復し、世界全体で植林と森林再生を大幅に増加させる。	排出事業者から搬入された廃棄物の量に応じて植林を実施。カーボンオフセット